

指定管理者評価シート

事業名	公園管理費	所管課(電話番号)	建設局みどりの推進部みどりの管理課(2536)
-----	-------	-----------	-------------------------

I 基本情報

1 施設の概要			
名称	①中島公園 ②豊平川緑地(上流地区)	所在地	①中央区中島公園他 ②豊平川堤外地
告示年月日	①昭和32年3月23日 ②昭和43年7月	面積	①236,295㎡ ②428,226㎡
公園種別	①総合公園 ②都市緑地		
目的	都市公園の健全な発達を図り、もつて公共の福祉の増進に資すること。		
事業概要	中島公園、豊平川緑地の維持管理及び運営(園内の維持管理、管理事務、園内の安全確保に関する業務)		
主要施設	①自由広場、日本庭園、遊戯広場、ボート池、水遊び場 ②野球場、パークゴルフ場、徒渉池		
2 指定管理者			
名称	公園緑化協会・中島公園コンソーシアム [(公財)札幌市公園緑化協会(代表者)、マルミプラス(株)]		
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日		
募集方法	公募		
	非公募の場合、その理由:		
指定単位	施設数:2		
	複数施設を一括指定の場合、その理由:①公園管理事務所を有しない公園と有する公園をグループ化し、公園管理上の支障をなくす。②公園管理上の経費及び効率化(環境負荷の低減等)の面から、比較的近接している公園をグループ化した。		
業務の範囲	公園維持管理業務、有料公園施設(野球場、パークゴルフ場)運営(利用料金制度)		
3 評価単位			
	施設数:2		
	複数施設を一括評価の場合、その理由:同一の指定管理者で維持管理しているため。		

II 令和元年度管理業務等の検証

項目	実施状況	指定管理者の自己評価	所管局の評価								
1 業務の要求水準達成度											
(1) 統括管理業務	<p>▽ 管理運営に係る基本方針の策定</p> <p>▼ 中島公園および豊平川緑地において、以下の基本方針を策定した。</p> <p>① 平等・公平な利用の機会を確保し、公共の福祉増進の場としての利用効果を高める。</p> <p>② 関係法令・条例等を遵守し、利用者や市民の声の反映とその発信に努め、開かれた管理運営による安全で安心、快適な利用環境を提供する。</p> <p>③ 資源・施設の長寿命化を念頭に置き、効率的な管理運営による経費削減を図り、安定した質の高いサービスを提供する。</p> <p>④ コミュニティ活動の拠点の一つとして位置付け、市民や関係諸機関との連携を強化し、緑資源の積極的な活用を図り、集いの場としての魅力を高める。</p> <p>⑤ 公園・緑地の自然環境に触れながら学ぶ活動を通じて、市民の自然を大切に思う心をはぐくむ。</p> <p>⑥ 公園の特徴である、素晴らしい景観と歴史的資源を最大限に生かし、公園の魅力・価値の向上に努める。</p>	<p>① 公園利用者が安全・安心して利用できるよう、迷惑行為や違反利用等について適切に対応した。</p> <p>② コンプライアンスに基づき、利用者からの意見・要望には可能な限り対応できたと評価する。</p> <p>③ 園路灯タイマー設定や水道使用期間等の調整を継続し、可能な限り光熱水費の節減に努めた。</p> <p>④ 園内各施設や市民団体との協議会、協働イベントの開催で連携体制を継続した。</p> <p>⑤ 季節や時期に合わせた植物管理等の環境整備を行うとともに、「みどころ探訪ツアー」「野鳥観察会」等の自然イベントを開催し、都会では貴重な生き物との触れあえる企画を提供することで利用者が快適に利用できる公園管理を遂行した。</p> <p>⑥ 樹木や芝生の維持作業、菖蒲池・鴨々川清掃、施設・モニュメント清掃等を適時行うことができ、景観や魅力の向上を図った。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td style="background-color: red;">B</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>基本方針に基づき、平等・公平かつ快適な利用環境を提供するなどの各種取り組みについては、適切に実施されたと判断します。利用者からの視点に立ち、快適性や魅力の向上につながるような工夫がなされることを期待します。</p>	A	B	C	D		B		
A	B	C	D								
	B										

▽ 平等利用に係る方針等の策定と取組実績

▼「年齢や障がい、性別、主義・主張、思想・信条、民族や言語、社会的地位や身分の違い、その他不当な理由によって公園の平等利用が妨げられることのないよう、全スタッフに対する教育を徹底して、公園・施設の適切な管理運営を行う。」という方針を策定し、利用者との対話がどのような内容であっても真摯に聞き取ることを継続して取り組んだ。

・平等利用及び接遇に関して受付スタッフには適時教育を行い、共通意識のもとに遂行できた。
 ・職員、受付スタッフは接遇資格を取得し、日常業務に役立てており、またスキルアップのため、更に上級の接遇資格の取得を予定している。
 ・接遇に対する意識向上のため、現場作業スタッフにも接遇教育講習を実施し、サービス向上を図った。

適切に実施されています。利用者と接する機会の多い現場作業員については、接遇に対する意識の向上を進めて、適切な管理運営に努めてください。

▽ 地球温暖化対策及び環境配慮の推進

▼北海道環境マネジメントシステムスタンダード(HES)の認証を受けて構築しているEMSに基づき、環境改善活動の推進に努めた。
 ▼スタッフ全員に対して環境マネジメント研修を年1回実施し、月毎に結果数値を掲示、報告することで意識の向上を図った。
 ▼園路灯のタイマー設定時間の見直しと調整で節電に努めたほか、ごみ排出量、燃料費の節減を図った。
 ▼光熱水費の節減として、冬期間利用頻度の少ないトイレ5箇所を閉鎖した。また、通年開放トイレについて利用に支障がないことを確認したうえで口径を減径するなど固定費の圧縮を図った。
 ▼管理事務所で使用する事務用品は、可能な限りグリーン購入ガイドライン指定品を購入した。
 ▼植物系廃棄物の資源化について、園内で発生した落葉は収集して他公園の大規模施設にて堆肥化し、中島公園に再度還元した。また、園内で発生した剪定枝についてはチップ化し園路舗装材として再利用した。

・EMSの取り組みをスタッフへ教育し、月毎に結果を報告することで個人の意識を高めた。
 ・ごみ分別を徹底し、リサイクル可能なものの再利用に努めた結果、ごみの排出総量が前年度より18%減少した。
 ・園内より発生する枝や落葉等の植物残渣については概ねリサイクルできたので、今後も資源リサイクルを継続し、園内に還元する。

適切に実施されています。トイレの冬期間閉鎖については、開放しているトイレの位置情報を掲示するなどして、利用者への配慮を引き続き行ってください。光熱水費の節減による取り組みで縮減した経費を、その他環境配慮の取り組みに活用し、好循環を図ってください。剪定枝や落葉等について、今後も継続してチップ化や堆肥化等資源リサイクルを行ってください。

▽ 管理運営組織の確立(責任者の配置、組織整備、従事者の確保・配置、人材育成)

▼統括管理責任者に公園管理運営経験20年以上のマネージャーを配置するとともに、統括管理責任者を補佐する者としてサブマネージャー2名(1名はボランティアコーディネーター兼務)を配置した。その指揮下に中島公園担当・豊平川緑地担当、受付担当スタッフを配置し、円滑な管理運営を行った。
▼職員の業務分担、指揮命令系統、連絡系統等を定めた。
▼作業・受付に従事するスタッフは、経験や継続性を考慮して採用し、維持管理業務の質の安定を保った。
▼当初の研修計画に基づき、職員研修、安全衛生教育、環境教育等を実施し、人材と組織の質の向上を図った。
▼作業に必要な資格は計画的にスタッフを受講させ、取得の後、作業に従事させた。
▼今年度の新規雇用者は4名であったが安全作業研修や作業に必要な資格の取得を進め人材育成に努めた。

・管理体制を確立するとともに、各担当が適切に業務を遂行することができた。
・作業、受付スタッフも経年の経験から各々の職務を自主的に遂行できるようになった。
・新規スタッフに作業資格を取得させることでモチベーションの向上と安全意識を高めた。
・次年度も各種研修や資格取得講習を行うことでスタッフの安全意識向上につなげたい。
・新規スタッフも適切な指導により滞りなく業務をこなすことができた。

今後も適正な人材育成に努めてください。また、研修や資格取得講習等を行い、安全意識を高めて下さい。

▽ 管理水準の維持向上に向けた取組

▼スタッフへの安全講習や作業教育、技能訓練等を実施することで、安全な業務執行体制を整えた。
▼スタッフからの作業に対する提案があればスタッフ全員で協議し、良いものは実行し、成果が出なければ改善点を話し合うなど、作業コミュニケーションを頻繁にとるようにした。
▼利用者からの苦情・要望等についての情報共有、アンケート調査の実施及び分析を行い、利用者のニーズに対して可能な限り改善を行った。
▼他公園、施設での事故発生時には全スタッフ内で情報の共有とミーティングによる話し合いを行い、同様の事故が発生しないよう意識の共有を図った。

・利用者との対話やアンケート記載の意見、要望を真摯に受け取り、改善できるものは迅速に対応した結果、大きな苦情はなかった。
・作業のコミュニケーション活性化やベテラン作業スタッフの経験還元することで、作業手法により草刈等の作業時間を軽減化したほか、プロパー職員が適宜園内を確認し、進捗状況、仕上がりについて改善を図った。

作業時におけるコミュニケーションの活性化や熟練作業員のノウハウの蓄積を有効に活用されていることを評価します。これまで以上に、利用者の視点に立って、安全性はもとより快適性を向上させる取り組みがされることを期待します。

▽ 第三者に対する委託業務等の管理(業務の適正確保、受託者への適切監督、履行確認)

▼以下の業務に関して、当協会の「契約事務取扱要綱」により、入札または見積り合わせを行い、適正に委託先を決定し実施した。

- ・管理事務所機械警備業務
- ・トイレ清掃業務
- ・トイレ維持管理業務
- ・一般事業系廃棄物処理
- ・産業廃棄物処理
- ・遊具保守点検業務
- ・イベント管理業務
- ・除雪業務
- ・管理事務所消防用設備点検
- ・豊平川緑地パークゴルフ場運営業務
- ・豊平川緑地パークゴルフ場輸送警備業務
- ・豊平川緑地上流地区門扉開閉業務
- ・ウォーターガーデン駐車場交通誘導警備業務
- ・豊平川緑地汲み取り業務

▼委託先から提出される業務工程表、着手届、終了・完了届、日報、月報、期報、点検報告書、点検・業務写真などにより適正に履行されていることを確認するとともに、諸法令・規則や公園内での安全管理等のルールやマナーを遵守するよう指導した。また、環境への負荷軽減について協力を求めた。

・第三者への委託については、要綱に従い、委託先の決定及び業務の実施とも問題なく遂行できた。

・委託先からの提出書類により適正に履行されたことを確認した。
・委託先に対する利用者からの苦情等はなかった。

適切に実施されています。委託業務については、実際に行われている作業に立ち会うなどして現場を確認するようにしてください。

▽ 札幌市及び関係機関との連絡調整(運営協議会等の開催)

▼中島公園・豊平川緑地(上流地区)運営協議会

開催回	協議・報告内容
第1回 3月12日	1 管理業務の実施状況 2 自主事業の実施状況 3 利用者の声(苦情、要望概要) 4 管理運営上の問題点、改善提案 5 その他協議を希望する事項
<協議会メンバー> 札幌市:担当係長2名、担当職員2名 指定管理者:(緑化協会)担当課長、中島公園マネージャー、マルミプラス職員	

・今年度の主だった業務内容を報告、確認し、課題の共有や改善策の情報・意見交換ができた。
・次年度に向けた改善提案については早々に実施し、利用者からの苦情が減るよう対応する。
・新型コロナウイルス感染症による自主事業の中止等、管理運営に関する対応は今後の状況に沿って対応していくこととした。

▼第14回ゆきあかりin中島公園実行委員会

開催回	協議・報告内容
第1回 11月20日	1 自己紹介 2 雪わたり(児館)の開催について 3 ゆきあかり開催概要(案)について 4 各団体からの連絡事項
第2回 12月18日	1 実施内容の確定、役割分担の確認 2 チラシ・ポスター配布について 3 その他確認事項・質疑応答
第3回 1月22日	1 チラシ・ポスターについて 2 実施内容、役割分担の確認 3 直近スケジュールについて 4 その他連絡事項、質疑応答
第4回 2月19日	1 管理事務所より実施報告・連絡事項 2 参加団体より意見・感想 3 その他質疑応答・連絡事項
<p><実行委員会メンバー> 北海道立文学館、中島体育センター、札幌コンサートホールキタラ、札幌市豊平館、中島児童会館、札幌市青少年科学館天文台、豊水まちづくりセンター、札幌パークホテル、プレミアホテル中島公園札幌、渡辺淳一文学館、北海道演劇財団/シアターZOO、札幌彫刻美術館友の会、地域力UP↑実行委員会、札幌交響楽団、市民活動プラザ星園、NPO法人札幌シニアネット、中島公園管理事務所</p>	

・「ゆきあかり実行委員会」では開催に向けて前年度の反省点や意見交換等の協議を密に行い、イベント開催は順調に行うことができた。
 ・協議会メンバーの役割分担が固定化しているため、各団体とも事前準備を協議会開催前から進めるなど、意欲的に参加している。
 ・例年雪まつり実行委員会より会場設営に必要な雪を運搬していただいたが、今年度は例年のない暖冬少雪となり、分配が不可能となったことから、直営にて市外から雪を確保するとともに、会場の仕様を変更し、開催することができた。竹ランタン等今までにない会場づくりは参加者からも好評でサービス・利用促進の向上につながった。
 ・今年度もやまびこ座・こぐま座・中島児童会館の雪像ステージ「マルシュカと12の月」を開催することでイベント集客につなげた。

各団体や施設等との連携が確立されていることを評価します。雪不足の中、臨機応変に対応していたので、今後も各団体との連携を図って下さい。

▽ 財務(資金管理、現金の適正管理)

▼資金管理については、指定管理業務や自主事業等、公園ごとに区分しており、現金等の取扱いについては点検、調査を行っている。事務局経理事務担当者による現金出納簿の確認、月末締め現金出納簿と売上金口座入金状況の確認を随時行っている。
 ▼団体の規定に基づき、現金や金券類、預金通帳等の施錠管理や帳簿類の内部監査を年2回実施しているほか、公認会計士2名による外部監査を導入している。
 ▼現金等の取扱いに関しては、現金取扱規定を整備しており、管理体制の強化及び不祥事防止の取組みを行っている。

・札幌市の検査・監査には適切に対応した。また、改善が必要な事項等については、各公園・施設のマネージャーが集まる営業会議で都度確認し、公園・施設でも周知徹底を図った。
 ・不正行為や事故発生未然防止のため、複数名による現金等の確認を徹底した。
 ・不正経理等の事故は発生していない。

適切に実施されています。現金等については複数名による確認の徹底し、今後も、管理体制の強化と不祥事の防止に努めてください。

	<p>▽ 要望・苦情対応</p> <p>▼要望・苦情が発生した場合、安易なもの迅速に対応し、協議が必要なものは札幌市に相談し、適切に処理した。</p> <p>▼要望・苦情発生時の対応方法、経過、処置については、毎朝のスタッフミーティングで周知し、情報の共有を図った。</p> <p>▼要望・苦情の件数 中島公園： 要望8件、苦情12件 豊平川緑地： 要望4件、苦情1件</p> <p>▽ 記録・モニタリング・報告・評価(記録、セルフモニタリングの実施、事業報告、札幌市の検査等への対応、自己評価の実施)</p> <p>▼月報、四半期報、年報等札幌市への報告書は、マネージャーによるセルフモニタリングを記載し、提出した。</p> <p>▼札幌市業務検査を受け、適切に対応した。</p> <p>▼アンケート聴取を中島公園、豊平川緑地ともに実施し、集計結果はスタッフへの周知と事務所前掲示板に掲示した。</p>	<p>・苦情に関しては真摯に受け止め、対応することができた。</p> <p>・中島公園では駐輪自転車とカラスについての苦情が多く、緑地ではカラスの苦情があった。</p> <p>・自転車に関してはコーン設置や駐輪札の設置、直接指導等で対応し、カラスについては見守りの説明を行い納得していただくとともに注意看板を営巣地付近に設置した。</p> <p>・苦情に対しては可能な限り迅速に処理したことで、昨年度とほぼ同数の苦情件数(昨年度:中島7件、緑地1件)となる。</p> <p>・要望に関しては次年度への検討事項とし、札幌市と協議しながら改善したい。</p> <p>・札幌市への報告書等は遅滞なく提出し、検査、紹介なども適切に対応した。</p>	<p>適切に実施されています。特に、自転車の駐輪については、根気強く対応することが必要ですので、マナーの向上のために、継続して対策を実施してください。</p> <p>適切に実施されています。</p>
--	---	---	--

(2)労働関係法令遵守、雇用環境維持向上	<p>▽ 労働関係法令遵守、雇用環境維持向上</p> <p>▼スタッフの雇用に関して、労働基準法、最低賃金法、労働安全衛生法、労働者災害補償保険法、健康保険法・厚生年金保険法、雇用保険法、労働契約法、男女雇用機会均等法、次世代育成支援対策推進法、女性活躍推進法、育児休業・介護休業等に関する法律、労働保険の保険料の徴収等に関する法律、その他関連する法令等に基づき、主として以下のような届出・対応等を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全てのスタッフに対し、北海道最低賃金861円(令和元年10月3日発効)以上の時給を支給した。 ・施設で働く職員に対し、時間外労働・休日労働及び深夜残業をさせた場合、それぞれ法定割合以上の割増賃金を支払った。 ・就業規則・要綱の改正を行い、札幌中央労働基準監督署に適切に届け出ている。 ・全スタッフの就業時間や休日等について、労働基準法を遵守した。 ・スタッフに時間外労働又は休日労働をさせるにあたり、書面による労使協定(36協定)により必要な定めをし、札幌中央労働基準監督署に届け出た。 ・全てのスタッフを労災保険適用とし、条件を満たすスタッフを雇用保険に加入させた。 ・労働保険料等算定基礎賃金等の報告を北海道労働局へ提出し、労働保険料を納付した。 ・スタッフの勤務形態、家族状況等に応じて健康保険・年金保険資格を取得するよう、適切に届け出を行った。 ・年1回の定期健康診断及びストレスチェックを実施した。 ・短時間雇用管理者を選任し、北海道労働局へ届け出た。 ・有期雇用契約者のうち、無期転換申込権が発生した者に対して周知し、希望の申し込みを随時受け付けた。 ・次世代法及び女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画を実施している。 <p>▼安全衛生委員会を設置し、毎月1回、各公園・施設のマネージャーが出席して委員会を開催し、職場の安全確保及び健康障害の防止に係る議題について検討し、結果をスタッフに周知して、健全な職場環境の実現に努めた。</p> <p>▼維持管理作業従事者を対象に、作業における安全確保や機械の取扱いに関する講習を実施した。</p> <p>▼ワーク・ライフ・バランスの実現に向けて、育児休業等の取得奨励、職場内コミュニケーションの活性化、有給休暇取得の奨励、ノー残業デーの設定などの取組みを行った。</p> <p>▼公的資格の取得支援、接遇や安全・技術等に関する内部研修の実施、優秀なスタッフや高年齢者の継続雇用など、雇用環境の整備により、市民サービスの向上等に結びつく取組みを行った。</p> <p>▼第三者への委託業務について、受託者に当該業務従事者の労働環境に関わる情報提供を求めた。</p> <p>▼女性活躍推進法に基づく認定制度「えるぼし」において、女性の活躍推進に関する状況等が優良な団体として「認定段階3」を受けている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・指定管理施設の現場と本部事務局との連絡調整を密にするとともに、関係機関への必要な届出を迅速かつ確実に行うなど、労働関係法令を遵守し、すべての関係手続きについて適切に対応できた。 ・当団体での労働災害発生ゼロを目指して、毎朝のKY活動、ヒヤリハット事例の共有、安全大会の開催、安全講習の実施等に取り組んだ。事故が発生した際には、安全衛生委員会において、原因検証と再発防止の検討を実施した。 ・安全な職場環境の実現と、スタッフの雇用環境の向上を進めるなかで、市民サービスの向上につなげることができた。 	<table border="1"> <thead> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td style="background-color: red;"></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>適切に実施されています。よりよい市民サービスができるように、引き続き労働環境の向上に努めてください。</p>	A	B	C	D				
	A	B	C	D							

			<table border="1"> <thead> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	A	B	C	D				
A	B	C	D								
<p>(3) 施設・設備等の維持管理業務</p>	<p>▽ 総括的事項(利用者の安全確保、市民サービス向上への配慮、連絡体制確保、保険加入)</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼作業時の利用者安全については、セーフティコーンや作業表示看板による周知及び注意喚起を行い、枝折れ箇所や強風による倒木、冬期間の菖蒲池などの危険箇所にはロープやセーフティコーンにより作業区域を囲うなど安全措置を行った。 ▼作業車両で園内を走行する際は回転灯やハザード灯の点灯、時速15km以下での走行を遵守し利用者の安全に努めた。 ▼カラスの繁殖期や自転車走行、ドローン使用等の注意喚起看板を各所に設置対応した。 ▼市民サービスの一環として、公衆トイレ閉鎖期間の延長や自販機設置、オリジナル公園マップの配布などを行った。 ▼事故、災害時の発生に迅速に対応するため、緊急時連絡体制の確認等を行った。 ▼拾得物の取り扱いについては、遺失物法に基づいた対応マニュアルに則し、管理事務所で一時保管し、拾得物ファイルに記帳後、貴重品等は警察へ届け出た。 ▼損害賠償責任保険は仕様に適合したものに加入した。 <p>▽ 施設・設備等の維持管理(清掃、警備、保守点検、修繕、備品管理、駐車場管理、緑地管理等)</p> <p>[中島公園]</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼毎日の巡視、清掃を行い、利用者が不快にならないよう努めた。 ▼園地管理については安心・安全を最優先事項とし、魅力的な公園の景観づくりを意識して植物管理、施設管理を行った。 ▼強風等の荒天時には倒木や折れ枝等の危険要因を巡視確認し、枯損木等を発見した際は可能な限り除去等の安全措置に努めた。 ▼樹木・花木類の剪定等の管理については、樹木医や造園経験者等の専門家に指導、助言を仰ぎ、適切に管理した。 ▼さっぽろ祭りに関しては、管理事務所内で実施する出店受付・抽選会を滞りなく実施し、事前準備、開催期間中の安全対策、撤収後の緑地整備について各関係機関と調整、協力を得ながら事故等大過なく実施した。 ▼遊具は専門業者に精密点検を委託し、併せて日常の巡視時に自主点検を実施することで事故防止に努めた。 ▼通常園内清掃業務の他に施設(四阿、デッキ等)清掃を夏季は週1回程度、秋季は適時実施し、修景施設の美化に努めた。 ▼園地内の陥没箇所は穴埋めを施し、利用者の事故防止に努めた。 ▼ゆきあかりin中島公園においては、準備作業中にスタッフ、公園利用者ともに事故が無いよう、複数名体制で作業を行い、無事に終了した。 ▼冬期イベント中は新型コロナウイルス対策として会場に消毒液を設置し、対応スタッフもマスクを着用するなど感染拡大予防に努めた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・作業時の利用者への安全対策は作業員研修で指示し、作業による労災事故の発生はなかった。 ・利用者の安全を最優先に考え、園内スタッフへの安全教育を徹底した。 ・公園利用者の蜂、転倒による怪我が発生しており、発生後は直ちに被災者対応を行い、再発防止の対策を講じた。 ・市民サービスの向上として、園内樹木マップを継続して作成し、配布している。 ・園内各施設間の連携がとれており、緊急時の対応もスムーズに行えている。 <ul style="list-style-type: none"> ・強風や放火等の突発的な作業が生じることがあったが、事故なく処理することができた。 ・さっぽろ祭り時の車両進入・退出に際し、事前に注意喚起することで事故はなかった。 ・経年劣化が見られる施設、設置物について、修繕計画を立てて札幌市へ報告した。簡易なものは迅速に修繕し、利用者の安全に努めた。 ・ベンチ等の休憩施設の清掃作業を今年度も適時行った。鳥糞の汚れ被害に関しては試験的に忌避塗料を施工し、約3カ月間の被害の軽減が認められ、景観やサービスの向上につながった。 	<p>安全確認については、複数のスタッフによる点検などにより、客観的な判断ができるように心がけ未然に事故を防止できるように努めてください。また、災害等、緊急時には迅速に対応するように努めて下さい。</p> <p>適切に実施されています。利用者への影響を踏まえ修繕の優先順位を付けて、実施するようにしてください。</p>								

	<p>[豊平川緑地(上流地区)]</p> <p>▼緑地領域は毎日の巡視、清掃を行い、利用者が不快にならないよう努めた。</p> <p>▼遊具は専門業者に精密点検を委託し、併せて日常の巡視時に自主点検を実施することで事故なく管理した。</p> <p>▼有料パークゴルフ場は春先の雪解けが早かったためコース整備が順調に進み、南7条、南大橋コース共に4月20日(土)から営業を開始した。開放中は両コースとも芝刈や補修、灌水を定期的に行い、芝生の生育状態を良好に保つように努めた。また、コース設備の適宜修繕や芝刈頻度を上げることで利用者へのサービス向上を図った。</p> <p>▼南22条パークゴルフ場(無料)は再整備後の管理を引き継ぎ、良好なコースコンディションの維持に努めた。</p> <p>▼南22条野球場は雪堆積場として使用されたため、5月18日(土)から営業を開始した。今年度は大雨・洪水による施設の被害はなかったが、ピッチャーマウンドなど施設の劣化が見られたため、指定管理者で更新している。</p> <p>▼少年野球場は、定期的な整備を行い、良好なグラウンドコンディションに努めた。</p> <p>▼ウォーターガーデンは札幌市による循環ポンプの更新を行っていただき、軽微な施設補修、清掃、草刈等の開放準備を実施し、6月24日(月)からの開放となった。</p> <p>本年度は例年になく猛暑の日が多く、平日は周辺の幼稚園、保育所等の団体が利用し、週末は家族連れで大変な賑わいを見せており、熱中症対策としてレンタルテントの貸し出しや飲料水の販売を行った。</p> <p>休日の駐車場交通整理や巡視スタッフによる安全管理を徹底することにより、事故、トラブルなく利用していただけた。</p> <p>▼テニスコート(無料)はコート表面やネット状態の確認を毎日の巡視時に行い、利用者の安全と施設保全に努めた。</p> <p>▼冬期間も適時巡視を行い、積雪による施設の破損確認を行った。</p> <p>▽ 防災</p> <p>▼管理事務所、各パークゴルフ場受付所、ウォーターガーデン管理棟にAEDを配置した。</p> <p>▼全スタッフによる消防訓練を実施し、消火器の正しい使用方法や火災発生時の避難方法について受講した。</p> <p>▼災害時の緊急時連絡網を事務所に掲示し、全スタッフに周知した。</p> <p>▼中島公園地域コミュニティ推進協議会において、緊急時連絡網を確認し、災害時等のスムーズな連絡体制を構築した。</p> <p>▼豊平川増水時対策として、設置物撤去に向けた施設点検を実施した。また、円滑な施設撤去のため、増水時の役割分担や体制を確認した。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・有料パークゴルフ場において、芝の枯れや降雨による水溜まりのため、適時、灌水や排水作業などを迅速に行い、コースコンディションの維持に努めた。 ・パークゴルフ利用者のニーズを把握し、即対応可能なものは実施することで、サービス向上を図った。 ・全野球場は定期的に草刈やグラウンド整備を行うことで利用者が快適に使用できるよう努めたほか、降雨後の排水整備も可能な限り実施することで、利用者からの苦情等はなかった。 ・ウォーターガーデンは猛暑のため利用が混雑する日も多かったが大きな事故なく終了することが出来た。 ・施設の破損に関して軽微なものは早急に修理・対応を行い、事故の発生を未然に防いだ。 <ul style="list-style-type: none"> ・スタッフ全員に教育訓練や消防訓練を実施し、防災意識を高めるとともに非常時体制の確認を行った。 ・新規採用者には救命講習を受講させ、防災に関する安全教育を実施した。 ・地域連携体制連絡網の確認等の防災措置体制を再確認した。 	<p>パークゴルフ場や野球場の管理は良好に行われています。施設の破損について、日々の管理で対応できるものも多いため、利用者の視点に立った修繕を進めてください。</p> <p>適切に実施されています。</p>
--	--	---	---

(4)事業の計画・実施業務	▽ 中島公園・豊平川緑地(上流地区)に関する学習機会の提供業務		A B C D
	<p>[中島公園]</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼キッズガーデン (5/18~10/19の毎週土曜日) 地域の子ども達との体験農園 <参加 延べ264名> ▼鴨ノス茶会(9/14)他団体との共催事業にて日本庭園で野点(参加 236名) ▼4公園ワンデーマーチ (9/29) 中央区の4公園(大通、創成、円山、中島公園)をガイドとともにめぐるウォーキングツアー <参加 35名> ▼中島公園見どころ探訪ツアー (10/6) 中島公園の歴史と魅力を訴求するためのガイドツアー <参加12名> ▼NAKAJIMAキャンドルナイト (10/26) キャンドル工作と点灯による参加型イベント <参加25名> ▼野鳥観察会 (12/21) 園内に飛来する野鳥の観察会 <参加16名> ▼第14回ゆきあかりin中島公園 (2/7~2/9) 地域連携事業としてスノーキャンドルを点灯 <来場者約3,100名> ▼近隣教育機関の総合学習への協力も積極的に行い、小学校の生活学習、校外学習の受入れや中学校に中島公園スタッフが赴いて緑化講演を行った。 <p>コロナウイルス感染拡大防止のために中止</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼スノーシュー無料体験会 (3/7、3/14 中止) ▼冬の公園散歩(3/15 中止) ▼青空画廊(3/1~ 中止) <p>[豊平川緑地(上流地区)]</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼パークゴルフ交流大会 (9/27) パークゴルフ場の利用促進を図るための大会 <参加51名> ▼ラストコールパークゴルフ大会 (10/20) シーズン終了前の謝恩大会 <参加114名> 	<p>・野菜作りを通じた環境教育の一環として開催している子ども対象育成イベント「キッズガーデン」は異年齢の子ども達が協力し合いながら活動するため、保護者から好評を得ている。</p> <p>・公園の見頃に合わせてガイドツアーを開催し、中島公園の魅力を発信した。</p> <p>・公園管理や札幌の自然に対する教育機関との普及事業に積極的に取り組み、公園の魅力発信や公園管理への理解を促した。</p> <p>・例年開催のパークゴルフ大会は天候にも恵まれ参加者から好評を得て事故なく終了した。</p>	<p>適切に実施されています。特に、次の世代を担う子供たちには、様々なイベントを通して、公園の歴史や見どころ、自然環境を知ってもらう機会を増やせるよう努めてください。</p>

▽ マナー向上に関する情報収集及び提供業務

▼公園利用マナーについて、野生動物への餌付けや魚釣り、ドローン使用、自転車のスピード走行について注意看板を掲示し、園内でそれらの行為を見かけた際は、直接注意を呼びかけた。
▼犬の散歩時のマナーに関して、注意看板の掲示と違反行為を見かけた際の直接注意を継続して行った。
▼地下鉄中島公園駅1番口横に駐輪禁止表示物を設置したことで、駐輪自転車はほとんどない状態となった。
▼地下鉄中島公園駅3番口周辺の駐輪自転車については、駐輪禁止コーンや表示物の設置で正規の常設駐輪場へ移動するようにした。こまめな巡回、注意看板の常設により、例年よりも駐輪自転車は減少している。

・マナー向上に向けた注意喚起等を継続して行っており、効果が出ていると判断する。今後も継続してマナー向上に努める。
・犬のマナーに関しては年々良くなっており、効果が上がっていると判断し、評価する。
・駐輪問題に関しては、注意看板の設置と自転車整理を適時行うことで、例年より状況が改善されたと判断し、評価する。
・自転車の走行マナーに関する苦情が増えており、注意看板の設置や巡回時の呼びかけを行い、自転車の事故が発生しなかったことを評価する。次年度も自転車及び公園利用者の双方に理解してもらえよう努めたい。

適切に実施されています。マナーの改善には、時間を要するが、根気強く啓発を続けることが大切だと感じます。引き続き、啓発と周知に努めてください。

▽ 市民の自主活動及び交流の支援業務

▼団体や近隣住民等の個人ボランティア活動を今年度も積極的に受け入れ、特に清掃作業についてはゴミ袋の提供や用具貸し出し、集積物回収などの支援体制をとった。
▼植物ボランティアとして園内で活動するフローレスの会、モンタナマツの会と良好なコミュニケーションを築きながら緑化活動への支援を行った。
▼夏期間の清掃活動を主とする遺愛女子ボランティア同好会に対しても、用具貸し出しやゴミ集積などの支援を行うとともに、冬期イベント「ゆきあかり」時には雪像制作に必要な用具の貸し出しなどを行い支援した。
▼彫刻清掃イベントを主とする彫刻美術館友の会とは連携体制を継続し、公園の魅力アップにつながるよう取り組みを進めた。

・ボランティア団体や市民活動を誘致することで地域との関わりを強化するとともに、園内活動の活性化につなげた。
・ボランティアの植物育成活動、植栽計画などをサポートし、自立したボランティアの育成を行なったことを評価する。
・近隣小中学校の生活学習等の受け入れが多くなり、緑に関わる機会を提供することで学生の公園に対する関心度が高くなってきたと判断する。
・定期的に活動しているボランティア団体の高齢化が問題となっており、若年層を募集して後進を育成していかなければならない。

適切に実施されています。市民活動の場として、大いに活用されるように支援を続け、地域とのつながりを保てるように努めてください。

▽ 園芸等に関する相談業務

▼該当業務なし

(5)施設利用に関する業務

▽ 利用件数等

		H30実績	R元計画	R元実績
南22条 野球場	件数(件)	436	—	437
	人数(人)	/	/	/
	稼働率(%)	17	—	17
パークゴ ルフ場	件数(件)	/	/	/
	人数(人)	31,198	—	30,299
	稼働率(%)	/	/	/

	H30実績	R元計画	R元実績
イベント	99	/	92
学校行事	34	/	27
その他	493	/	489

▽ 不承認等件数

- ▼中島公園 減免11件
- ▼豊平川緑地 減免16件
- ▼[南22条野球場] 減免0件、還付33件
- ▼[パークゴルフ場] 減免2,594件、還付0件

・南22条野球場は雪堆積場として使用されたため、5月18日からの開放となったこと、夏の猛暑と土日に雨天が多かったことで前年度並みの実績・稼働率となった。
 ・グラウンド整備や雨天後の排水作業を適時行っていたが、天候不良による還付も多かった。
 ・有料パークゴルフ場は昨年度と同じく4月中旬に開放となり4～5月は好調であったが、6月以降は雨による大会中止、7月の猛暑や8月以降の天候不順などが影響し利用減となった。
 ・屋外運動施設は自然災害による影響が少なかったが、夏場の猛暑乾燥により芝生の枯れが進行したため刈り高や灌水、回復期の施肥管理を適切に行うことで早期に回復する頃が出来たことを評価する。

A B C D
 天候の影響を受ける施設ではありますが、利用者が使いたくなるような維持管理を継続してください。

	<p>▽ 利用促進の取組</p> <p>[南22条野球場] ▼塁ベースとラインカーの無料貸出を行った。本年は老朽化したピッチャーマウンドを更新し、利用に供した。 ▼体育の日は利用料金を無料とし、利用者サービスにて利用促進を図った。</p> <p>[パークゴルフ場] ▼1日券、午前券、午後券の設定は継続し、利用者サービスにて利用促進の向上を図った。</p> <p>▼パークゴルフの貸しクラブを用意した。 ▼下記サービスDAYを設け、利用者サービス、利用促進を図った。 ・体育の日、パークの日(8月9日)は無料 ・こどもの日は中学生以下無料 ・敬老の日は高齢者(65歳以上)無料 ▼緑化協会主催のパークゴルフ大会を開催した。 ▼シーズン終了期に謝恩大会としてラストコールド大会を開催した。 ▼ポイントカード制を継続した。 ▼清涼飲料水の販売を実施した。</p>	<p>[南22条野球場] ・用具貸し出しは利用者から好評を得ており、破損・盗難はなかった。</p> <p>[パークゴルフ場] ・券種設定は利用者から好評を得ている。 ・サービスDAYの利用は非常に多く、各日とも賑わっているが、利用の年齢層が高齢化しているため、家族で楽しめるパークゴルフ企画を立案し、家族層の利用増につなげた。 ・パークゴルフ大会の例年開催が定着しているが、開催日について周辺施設の開催情報を調査し、より参加しやすい環境を用意したい。</p>	<p>適切に実施されています。</p> <p>パークゴルフ場の利用者数は、減少傾向にありますが、日ごろから利用者の意見等を取り入れ、利用者増につながるよう努めてください。</p>				
(6)付随業務	<p>▽ 広報業務</p> <p>▼公園ホームページに季節ごとの開花状況やイベント情報などを随時掲載することで活用を図った結果、アクセス数は前年度から1%増の108,210件となった。 ▼有志の市民が管理する公園情報ホームページとリンクを張り、相互に公園情報を発信した。 ▼地域連携事業「第14回ゆきあかりin中島公園」に関しては、ポスターやチラシを制作し、近隣ホテルや学校、関連団体等に掲示、配布して告知したほか、さっぽろ雪まつり実行委員会やすずきのアイスワールド実行委員会との広報連携によりPRに努めた。 ▼すずきのアイスワールド実行委員会との協議にて、すずきのアイスワールド会場内にゆきあかりPRブースを設けていただき、PR看板とともにスノー・アイスキャンドルを設置してゆきあかりイベントを周知した。 ▼市内情報誌への掲載依頼を活用し、中島公園のPRに努めた。 ▼公園ホームページについてのウェブアクセシビリティ取組確認・評価表を、令和2年3月31日に公開した。</p> <p>▽ 引継ぎ業務</p> <p>▼前回から継続指定を受けており、引継ぎ業務はない。</p>	<p>・ホームページにおいては季節ごとの開花状況やイベント情報、施設状況等を随時掲載した成果が出たため、次年度も中島公園からの情報をリアルタイムに発信することで更にアクセス向上を目指す。 ・広報媒体や新聞社、広告代理店等、公園PRに活用できるものとの連携を継続し、公園の魅力や事業等を周知したい。 ・「さっぽろ雪まつり」に合わせた「ゆきあかり」PR活動をより充実させ、中島公園へ来園してもらえる広報活動に努めたい。</p>	<table border="1" data-bbox="1246 1070 1437 1104"> <tr> <td>A</td> <td>B</td> <td>C</td> <td>D</td> </tr> </table> <p>適切に実施されています。注意事項やお知らせなど、季節に応じた情報を掲載することで、利便性向上につなげてください。</p>	A	B	C	D
A	B	C	D				

2 自主事業その他

▽ 自主事業		A B C D
<p>▼前述の「中島公園・豊平川緑地(上流地区)に関する学習機会の提供業務」記載の他、中島公園3か所に自動販売機を設置、道新花火大会など、各イベント時に移動販売車営業、ポート乗り場で定期的な移動販売車営業を行った。</p> <p>▼「なかじま桜まつり」(5/4~5/5)では桜の開花時期に合わせて、利用者200名に桜茶を提供した。</p> <p>▼中島児童会館とこぐま座をメイン会場とした地域の祭「第13回かもくま祭」(7/6)では、スーパーボールすくいや輪投げなど子ども対象の企画で参加し、448名の利用があった。</p> <p>▼市内各所で同時開催される事業「冬のまちにスノーキャンドルのあかりを灯そう」(1/19)に参加し、地下鉄幌平橋駅横を会場に海外旅行者を含めた約100名の来園者が訪れた。</p> <p>▼冬季には管理事務所にてスノーシューの貸し出しを実施、「第14回ゆきあかりin中島公園」では各団体からの協賛金で広報活動の充実化を図り、臨時売店でオリジナルグッズの販売を行うなど収入増を図った。</p> <p>▼豊平川緑地においては、前述の「利用促進の取組」記載の他、自動販売機が設置できないため、有料パークゴルフ場、ウォーターガーデン受付ブース等において清涼飲料水の販売を行い、熱中症対策も含めたサービスの向上を図った。</p> <p>▼夏休み期間中のウォーターガーデンでは利用者からのニーズに応じて移動販売車を配置し、好評を得た。</p>	<p>・公園、緑地における自主事業の広報活動を幅広く展開し、市民に定着させることで集客増を図った。</p> <p>・利用者サービスの更なる向上を目指し、利用者からのニーズや他団体が行っている事業のノウハウを可能であれば聴取し、今後の事業に活用したい。</p> <p>・「かもくま祭り」、「ゆきあかり」等、園内他団体との協働イベントも充実し、子どもが遊べる企画やランタンづくりなどの体験コーナーを設けることで多数の参加者を募った。</p> <p>・豊平川緑地における自主事業が少ないため、野球場やテニスコートを活用した新規のイベントを企画し、集客増につなげたい。</p>	<p>公園単独で、集客をするには、大きな労力が必要となるため、他の団体などとの連携企画を活用してください。</p>
<p>▽ 市内企業等の活用、福祉施策への配慮等</p> <p>▼前記の「第三者に対する委託業務等の管理」については、札幌市内企業を優先して発注した。</p> <p>▼市内企業より購入する事務用品等は、グリーン購入法適合品を選定してもらった。</p>	<p>・委託業務はすべて市内企業のみ活用した。</p> <p>・物品・資材等の購入は、市内企業を積極的に活用した。</p>	<p>適切に実施されています。</p>

3 利用者の満足度

▽ 利用者アンケートの結果

		A	B	C	D
実施方法	<p>[中島公園・豊平川緑地] 4月～翌年3月まで、イベント時を中心に来園者に対し、対面式及び設置型のアンケート調査を行った。 [満足度の目標値] 満足度については、札幌市の要求水準より+5%を目標値に設定した。</p>	<p>・利用者に対して真摯な接客対応を心掛け、要望に可能な限り対応した結果た結果、札幌市の要求水準を接遇満足度が7%、総合満足度が21%と大きく上回ったことを評価する。</p> <p>・中島公園、豊平川緑地パークゴルフ場共に経年連続で目標値を超える評価をいただけていることはスタッフ指導と管理レベルの向上に努めた結果と判断し、次年度も継続して利用者満足度を高めたい。</p>			<p>日頃の維持管理や接遇の積み重ねの結果、満足度が高く維持されていると考えます。</p>
結果概要	<p>[中島公園・豊平川緑地] ▼公園の総合満足度 91%（目標値75%） ▼接遇態度に関する満足度：87%（目標値85%） ▼来園頻度は年1～2回以上が33.3%、週1回以上が23.4%、月1～2回以上が14.7%と、半数以上の方がリピーターとして来園し、日常的に利用されている方も多いと判断する。 ▼情報を得る手段は知人・家族から(27.5%)パンフレット・チラシ(19.6%)とホームページ(14.7%)と公園利用のコミュニティが広がっているものと判断する。 ▼利用年齢層は20代から40代、65歳以上が多くファミリー層、シニア層の日常利用が多いと判断する。</p>	<p>・今年度は公園の利用マナーに関する苦情、要望が比較的多く、利用看板等利用マナーの啓発を行い、犬の放し飼い、ごみのポイ捨て等の行為が減少している。</p> <p>・例年問題となっている駐輪自転車問題は注意看板の設置、定期的な整理により徐々に解消されてきているが解消には至っていないため、継続して対応していきたい。</p> <p>・対応可能な案件については迅速に改善措置をとることで市民対応の向上に努める。 ・利用者から頂いた意見や要望は管理運営の改善ポイントとして受け取り、今後の管理に活用したい。</p>			<p>様々な要望や意見について、適切に対応がされています。日ごろから、声かけを行い根気強くコミュニケーションを取り、理解を求めることで成果は出てくると考えます。 利用者からの意見や要望をふまえ、管理運営の改善を図って下さい。</p>
利用者からの意見・要望とその対応	<p>[中島公園] 【苦情】公園のトイレが汚い。 【対応】巡回清掃頻度の増加、照明のLED化(明るさ向上)ピクトサインによる利用マナー啓発。</p> <p>【苦情】公園内を自転車が走っているが条例違反ではないのか？ 【対応】中島公園では全面的な乗り入れ禁止は行っていないことを説明し、新たに安全運転を求める看板を設置した。</p> <p>【要望】公園内に多数のカラスが来ていて怖い。カラスに餌をやっている人がいる。 【対応】餌やり禁止の看板を設置した結果、迅速な対応に称賛をいただいた。</p> <p>【要望】公園内の落ち葉が散乱・堆積している。清掃を十分にしてほしい、落ち葉の時期でもアルバイトを雇うなどして清掃するべきだ。 【対応】作業員の配置計画を見直し、清掃作業日に人員を集中して対応した。</p>				

<p>【豊平川緑地(上流地区)】 【要望】南1条少年野球場のピッチャープレートが一般用であり劣化も進んでいることから交換してほしい。 【対応】ピッチャープレートを少年用のものに更新した。</p> <p>【苦情】南22条野球場のゲートの鍵管理について、管理が出来ていないのではないかと？ 【対応】他のゲートも含め鍵の仮掛け等は禁止とし、改めて管理スタッフ及び委託業者にも徹底するよう指示した。</p> <p>【要望】南大橋パークゴルフ場のバンカーに水が溜まって引かないためバンカーを埋めてほしい。 【対応】試験的に水が溜まりやすく砂減りの多い箇所を砂を補充して排水改善を図った。</p> <p>【称賛】南7条・南大橋パークゴルフコースにおいて施設及びコース管理が改善されたと利用者から称賛をいただいた。</p>	<p>・野球場や仮設トイレ等の施設の故障、破損には可能な限り早急に対応したことを評価する。</p> <p>・ウォーターガーデンは子どもが集まる場所であるため、安全確保はもとより利用者全員が快適に使用できる環境整備を心掛けたい。</p> <p>・今年にはパークゴルフ場の管理の質を高め、要望にも迅速に対応した結果、利用者から施設、コース管理に対して改善されたと称賛をいただいたことを評価する。</p>	<p>要望に対しては、適切に対応されています。維持管理する中で、工夫できるものは工夫して、快適に施設が利用できるように努めてください。</p>
---	---	---

4 収支状況

▽ 収支 (千円)

項目	R元計画	R元決算	差
収入	99,684	99,429	▲ 255
指定管理業務収入	97,463	95,320	▲ 2,143
指定管理費	85,924	85,924	0
利用料金	11,539	9,266	▲ 2,273
その他	0	130	130
自主事業収入	2,221	4,109	1,888
支出	99,684	101,441	1,757
指定管理業務支出	98,723	98,250	▲ 473
自主事業支出	961	3,191	2,230
収入-支出	0	▲ 2,012	▲ 2,012
利益還元			0
法人税等		277	277
純利益	0	▲ 2,289	▲ 2,289

▽ 説明

- ▼利用料金収入は、休日の悪天候や、大会の雨天中止が多かったため、計画より2,273千円の減となった。
- ▼自主事業収入は、ゆきあかり協賛金やイベント参加人数の増加のため、計画より1,888千円の増となった。
- ▼その他収入は、ポンプ修繕に伴うコンソーシウム支出負担分を雑収入で受けたことによるもので、130千円の増となった。
- ▼指定管理業務支出は、光熱水費の節減のため計画より473千円の減少となった。
- ▼自主事業支出は、ゆきあかりに伴う経費の増加や、収入増に伴う事務局経費への振替増などのため、計画より2,230千円の増となった。
- ▼利益還元はなかった。
- ▼法人税等は、売店収入、自動販売機収入の増加に伴い計画より277千円の増加となった。

計画より赤字となったが、賃金、委託費などの経費が増加している状況下で、光熱水費を中心とした支出を削減したこと、平成29年度(マイナス3,287千円)、平成30年度(マイナス2,601千円)に比較して赤字額を縮減することができた。また、自主事業の収支改善を図りイベント収支の適正化や参加者の増加などにより増収となったことを評価する。引き続き経費の削減と効率的な管理により収支の改善を図っていく。

A	B	C	D

悪天候や大会の雨天中止等による利用料金の減少はやむを得ないが、自主事業の支出が多く、全体として赤字となっているため、D判定とした。自主事業の支出の見直しを行い、効率的な業務遂行に努めてください。

<確認項目> ※評価項目ではありません。

▽ 安定経営能力の維持

- ▼当コンソーシアムの代表団体である札幌市公園緑化協会の財務状況等は、令和元年度、赤字決算になる見込みはなく、運営安定化積立資産の留保金もあるため、安定経営能力に問題はない。また、他の構成企業についても、前年度から大きな変化はなく、安定経営能力に問題はない。

適	不適

▽ 個人情報保護条例、情報公開条例、行政手続条例、オンブズマン条例及び暴力団の排除の推進に関する条例への対応

- ▼各条例の規定に則り、全て適切に対応した。
- ▼情報公開請求はなかった。
- ▼当公園の管理等に係るオンブズマンの実地調査はなかった。
- ▼公園使用者に対する告知として、暴力団活動や暴力団の資金源となる活動に公園を使用できない旨の文書を園内に掲示した。
- ▼物品購入や業務の委託等に際して、暴力団員や暴力団関係事業者を相手方としないよう徹底した。

適	不適

Ⅲ 総合評価

【指定管理者の自己評価】	
総合評価	来年度以降の重点取組事項
<p>[中島公園]</p> <p>▼園内維持管理は作業計画に基づき、予定通りに作業を進めることができた。</p> <p>▼今年度は年度初めに公園スタッフの安全教育を行い、作業従事者の労災事故がなかった。</p> <p>▼園内で利用者が蜂による刺傷事故が1件発生したが直ちに対応し、その後は利用者、作業従事者ともに同様の事故の発生を予防した。</p> <p>▼公園施設の不陸による利用者の転倒事故が発生したが、直ちに他の危険箇所を調査し、再発を防いだ。</p> <p>▼園内からの排出された落葉は処理能力を持つ他公園にて堆肥化し、再び中島公園内に還元することで効率的な植物リサイクルを進めた。</p> <p>▼地下鉄中島公園駅出入口周辺の駐輪自転車については、札幌市交通局との連携で不法駐輪に対応した。</p> <p>▼第14回ゆきあかりin中島公園では周辺施設及び近隣小中学校の協力を継続して得ており、地域団体との連携定着にてイベントの充実化が図れている。</p> <p>▼公園が小中学校の社会実習の場として、また各団体のボランティア活動の場として定着し、活用されている。</p> <p>▼自主事業イベントに関しては、内容に変化を付けながらも年々充実してきている。</p> <p>▼園内の芝生管理及び花木を中心とした樹木管理に注力し、適正な管理を行ったほか、日本庭園改修、高木処理、など、札幌市に対応していただいた。</p> <p>[豊平川緑地(上流地区)]</p> <p>▼緑地作業は作業計画に基づき、予定通りに作業を進めることができた。</p> <p>▼緑地管理区域内の植栽においては、適時、剪定整枝作業を行い、利用者に快適な景観作りを行った。</p> <p>▼パークゴルフ場では、定期的な灌水作業でコースコンディションを維持することができた。</p> <p>▼南22条野球場では、グラウンド整備を適切に実施することで、利用者へのサービス向上を図った。</p> <p>▼ウォーターガーデンは週末や夏休み期間中に賑わいをみせたが、駐車場交通整理やスタッフの巡視頻度を上げるなどの安全管理を徹底することで、事故やトラブルはなかった。</p> <p>▼少年野球場やテニスコートなどの無料施設も定期的に整備を行い、安全に利用できる環境を整えた。</p> <p>▼簡易トイレや浮き輪等の施設・設備に関しても定期的な巡視にて破損、劣化等を確認し、問題があれば交換、修繕を行った。</p>	<p>[中島公園]</p> <p>▼園内のポプラ、ヤナギ、ニセアカシア等、樹高のある樹木や腐朽が見られる樹木においては、樹木医の診断により、剪定や伐採などの樹木計画を継続し、適切に処置したい。</p> <p>▼芝の生育状況を確認し、エリアごとの管理レベルを設定し、育成の悪い箇所は施肥・張芝等で回復に努める。</p> <p>▼施設や遊具等の老朽化、腐朽・劣化、破損が見られるものに関しては適宜対応し、緊急を要する施設等は、使用中止や修繕を迅速に対応し、利用者が安全・安心して利用できる環境づくりをする。</p> <p>▼公園利用者のマナー問題(犬の放し飼い、糞の放置、野生動物への餌やり、ゴミやタバコの吸殻投棄、不法駐輪)については、スタッフによる注意喚起や注意看板設置を継続し、園内各施設や団体との協力体制で問題解決に近づこう努める。</p> <p>▼公園の利用促進や魅力増進に向けた取り組みに関して、今後も協議会や関係団体との連携を継続し、相互に有益な事業となるよう展開していく。</p> <p>▼魅力ある新規イベントの開催や、継続イベント内での新企画立案などを検討・企画し、利用者がマンネリ化を抱かないよう努める。</p> <p>▼ホームページ等で随時公園情報を発信し、集客に努めるとともに、魅力アップとなる新規イベントを検討する。</p> <p>▼雇用スタッフの個人能力向上と必要資格の取得に向けた教育に努める。</p> <p>[豊平川緑地(上流地区)]</p> <p>▼緑地に設置する遊具類は老朽化しており、巡視時の点検や簡易破損については迅速に修繕し、危険なものは札幌市と協議して最善な対応を取りたい。</p> <p>▼バーベキュー(火気使用)や犬の放し飼い、自転車の走行スピードに対する注意指導は継続して行う。</p> <p>▼パークゴルフ場においては降雨後の排水作業や草刈レベルの向上等で利用者サービスに努める。</p> <p>▼パークゴルフ場利用者からの要望等に対しては検討し、可能な範囲で対応することで利用者サービスの向上に努める。</p> <p>▼南22条パークゴルフ場においては草刈、除草、灌水等のコンディション管理を継続して進める。</p> <p>▼南22条野球場のマウンドやホームベース周囲を定期的に整備することで、利用者の快適利用に努める。</p> <p>▼ウォーターガーデンの汲み上げポンプ等、施設の老朽化など著しいものは調査し、計画的に修繕していく。</p>

【所管局の評価】	
総合評価	改善指導・指示事項
<p>マナーの啓発や施設管理について、良好な管理運営が実施されています。新型コロナウイルスの感染防止対策を行い、利用者の安全を確保するとともに、利用者の視点で、施設の維持管理されるように努めてください。</p>	<p>上記の所管局評価を参照してください。</p>